

夏の陽ざしが日に日に強まり、校庭や校舎の周辺からはセミの鳴き声も聞こえるようになりました。早いもので、夏休みまでもうすぐです。

4月の始業式から今日まで、子どもたちは新しい学級や仲間との生活の中で、多くのことを学び、経験を重ねてきました。学習や行事はもちろんのこと、毎日の学校生活そのものが子どもたちにとって大切な成長の場となっています。

学校生活では、友達との関わりを通して、自分とは異なる考え方や感じ方に触れる機会がたくさんあります。思いが通じ合うこともあれば、意見の違いから悩んだり考え込んだりすることもあります。しかし、その一つ一つの経験が、相手を理解しようとする気持ちや、互いを尊重しながら関わる力を育てています。

校内では心温まる場面を多く目にします。友達が困っていることに気づき手を差し伸べたり、自分から進んで仕事を引き受けたりする姿です。また、何かをしてもらったときに「ありがとう」と素直に伝える子どもたちもたくさんいます。

「ありがとう」という言葉には、相手への感謝や敬意、そして人とのつながりを大切にしたい気持ちが込められています。友達や先生、地域の方々、そして毎日支えてくれる家族への感謝を言葉で伝えることで、お互いの心が通い合い、より温かな関係が生まれます。

感謝の心は、一朝一夕に身に付くものではありません。周囲の人との関わりや日々の積み重ねの中で少しずつ育まれていくものです。本校でも、子どもたちが思いやりや感謝の気持ちを自然に表現できるよう、これからも心を育てる教育を大切にしていきたいと思います。

この4か月で培った学びや経験は、これから迎える夏休み、そして9月以降の生活へとつながっていくことでしょう。子どもたち一人一人が充実した夏を過ごし、心も体もさらに成長した姿で9月に再会できることを楽しみにしています。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 社会見学4・6年

7/7

4・6年生が社会見学に出かけました。最初にガスエネルギー館を訪れ、エネルギーの仕組みや環境に配慮した取組について、展示や体験活動を通して学びました。子どもたちは、私たちの暮らしを支えるエネ

ギーについて理解を深めることができました。

次に歴史の里しだみ古墳群を見学し、勾玉づくり体験に取り組みました。古代の人々の暮らしや文化に触れながら、自分だけの勾玉を丁寧に作り上げることができました。

今回の社会見学では、施設見学や体験活動を通して、エネルギーや歴史についての見識を広げることができました。また、公共施設を利用する際のマナーや集団行動の約束を守り、友達と協力しながら充実した一日を過ごすことができました。



## 夏休みの生活について

### 1 夏休みを 楽しく 過ごそう

- ① 家族の一員として、家庭での役割を決めて、毎日続けよう。
- ② 家族や近所の人に、自分からあいさつをしよう。
- ③ 勉強は、朝のすずしいうちに計画的にしよう。
- ④ 進んで本を読もう。

### 2 夏休みを 安全に 過ごそう

- ① 道路には、絶対に飛び出さない。
- ② 自転車に乗るときは、ルールを守ろう。  
(ヘルメット・左側通行・早めのライト)
- ③ 「どこへ、だれと、何をしに、いつ帰るか」を伝えてから出かけよう。
- ④ 知らない人にさそわれても、絶対についていかない。
- ⑤ 家族で、パソコンやスマホの使い方やルールを決めよう。
- ⑥ 子どもだけで校区外(ゲームセンターなど)に行かないようにしましょう。
- ⑦ お金やゲームの貸し借りはやめよう。
- ⑧ 川や池での水遊びはしない。
- ⑨ 花火は大人の人といっしょに、安全に気を付けて楽しもう。

### 3 夏休みを 健康に すごそう

- ① 生活のリズムを守ろう。
- ② 熱中症にならないよう、暑い日の過ごし方に気をつけよう。
- ③ 虫歯の治りようや、視力の調整は、夏休みのうちにおこよう。  
「病院受診のお知らせ」をもらった人は、受診しておこう。